No.１

現地調査シート

１　重さ区分（現況・計画）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 材料名 | 現況 | 補強後 |
| 屋根 | 軽い屋根（カラーベスト等） | 材料名： |  |  |
| 重い屋根（焼成粘土瓦等） | 材料名： |  |  |
| 非常に重い屋根（土葺き瓦） | 材料名： |  |  |
| 外壁 | 軽い外壁（サイディング等） | 材料名： |  |  |
| 重い外壁（モルタル塗り壁等） | 材料名： |  |  |
| 非常に重い外壁（土塗り壁） | 材料名： |  |  |
| 内壁 | 軽い内壁（石膏ボード・化粧合板等） | 材料名： |  |  |
| 重い内壁（土塗り壁） | 材料名： |  |  |
| 全体 | 軽い建物 |  |  |
| 重い建物 |  |  |
| 非常に重い建物 |  |  |

２　壁仕様（現況）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建築確認申請の図面 | 新築時 | □あり（添付してください） | □なし |
| 増築時 | □あり（添付してください） | □なし |
| 旧住宅金融公庫の中間検査 | □受けている | □受けていない |
| 筋かい | 寸法 | 　　mm×　　mm、　　mm×　　mm、　　mm×　　mm |
| 設置状況 | □全て良好　　□一部不良　　□全て不良 |
| 外壁 | □モルタル塗り壁□窯業系サイディング（釘打ち）□土塗り壁□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 内壁 | □石膏ボード□化粧合板□土塗り壁□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

３　基礎仕様（現況）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種別 | 仕様 | 現況 |
| 基礎仕様 | 基礎Ⅰ仕様 |  |
| 基礎Ⅱ仕様 |  |
| 基礎Ⅲ仕様 |  |

４　金物仕様（現況）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種別 | 仕様 | 現況 |
| 柱頭・柱脚金物仕様 | ３kN未満（カスガイ・釘打） |  |
| ３kN以上（ＣＰＬ・ＶＰ） |  |
| 平12建告1460号に適合する仕様 |  |

５　水平構面仕様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １階床下 | 現況 | □足固めあり　　　　□足固めなし |
| 計画 | □足固めあり　　　　□足固めなし |
| ２階床水平構面の仕様 | 現況 |  |
| 計画 |  |
| 下屋仕様水平構面の仕様 | 現況 |  |
| 計画 |  |
| ２階小屋水平構面の仕様 | 現況 |  |
| 計画 |  |

No.２６　目視調査・ヒアリング調査（該当項目にチェック）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 該当 |
| 建築物形状 | 比較的整形 |  |
| 特殊な構造（スキップフロア・不整形・大きな吹抜け等） |  |
| 地盤・基礎 | 不同沈下がある |  |
| 不同沈下はない |  |
| 基礎工事中、鉄筋を施工していた |  |
| 基礎工事中、鉄筋を施工していたかどうか記憶にない |  |
| 仕様 | 上棟時、筋かいは図面通り工事されている |  |
| 上棟時、筋かいが施工されているかどうか分からない |  |
| 上棟時、外周壁に合板が貼られていた |  |
| 外周壁合板がなかったように思う、または分からない |  |
| 上棟時、柱頭・柱脚金物をみている |  |
| 上棟時、柱頭・柱脚金物が施工されているかどうか分からない |  |
| 上棟時、火打梁があった |  |
| 上棟時、火打梁がなかったように思う。または分からない |  |
| 2階床下張りに合板を施工していた |  |
| 2階床下張りはない。または分からない |  |
| 小屋裏収納 | 小屋裏・2階床下収納がある（必要耐力算定用床面積加算検討） |  |
| 小屋裏・2階床下収納がない |  |
| 被災の履歴 | 床下・床上浸水したことがある（床下劣化重点調査） |  |
| 火災・ボヤを出したことがある（被災箇所重点調査） |  |
| 崖崩れの被害にあったことがある（被災箇所重点調査） |  |
| 車が家に突入してきたことがある（被災箇所重点調査） |  |
| 維持管理・劣化 | 屋根材のめくれ、ずれ、欠けがある（重点調査） |  |
| 屋根材のめくれ、ずれ、欠け等を補修した（改修箇所確認） |  |
| 軒樋・竪樋の変色、割れ、ずれ、欠けがある（重点調査） |  |
| 軒樋･竪樋の変色,割れ,ずれ,欠け等を補修した（改修箇所確認） |  |
| 外壁に苔、亀裂、脱落、めくれ、蟻道がある（重点調査） |  |
| 露出した柱・梁等に浸み痕,苔,カビまたは蟻害がある（重点調査） |  |
| 外周壁などの全面改修を行った（改修箇所確認） |  |
| 雨漏り箇所、クロスのめくれ、カビ、亀裂がある（重点調査） |  |
| 雨漏り箇所など傷んだところはその都度補修している（改修箇所確認） |  |
| 浴室に浸み痕、ハガレ、亀裂、カビ、腐朽、蟻害がある（重点調査） |  |
| 浴室廻りは、傷みが気になり改修した（改修箇所確認） |  |
| 床の傾斜、過度の振動、床鳴りがある（重点調査） |  |
| 維持管理・劣化 | 床の傾斜、振動、床鳴り対策の改修を行った（改修箇所確認） |  |
| 基礎の亀裂、土台・大引・框に腐朽、蟻道がある（重点調査） |  |
| 白蟻対策の薬品散布をした |  |

No.３

７　各部の検討（上部構造評点に反映しない部分）（該当項目にチェック）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 該当 |
| 地盤 | 良い・普通の地盤 |  |
| やや悪い地盤 |  |
| 非常に悪い地盤 |  |
| 地形 | 敷地が傾斜地で、敷地内に盛土、切土部分がある |  |
| 建築物の周囲に、1.5ｍ以上の擁壁がある。 |  |
| 付近は液状化の可能性があると言われている地域である。 |  |
| 河川・湖沼・池等の埋立地である。 |  |
| 地耐力30kN/㎡以下の層が３ｍ以上ある。 |  |
| 水平構面の損傷 | 平面形に凹凸が多い。 |  |
| ２階が荒板等の床で、住宅幅の1/2以上の大きさの吹抜けがある。 |  |
| 短辺が４ｍを超える大きな吹抜けがある。 |  |
| ２階の直下に壁がない外周壁が２面以上ある。 |  |
| 部分２階建てで、２階の直下部分に壁がない。 |  |
| 横架材接合部の外れ | 12畳以上の大きな部屋がある。 |  |
| 母屋部分より、下屋部分に壁が多い。 |  |
| 羽子板ボルト等の横架材接合部に補強金物がない。 |  |
| 屋根葺き材の落下の可能性 | 瓦等 | 棟瓦 | 補強棟 |  |
| それ以外 |  |
| 平瓦 | 全てを留めつけ |  |
| ３～４段毎の留めつけ |  |
| 留めつけなし |  |
| 金属板葺き |  |